United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

San'in Kaigan UNESCO Global Geopark

火山活動と人々の暮らし

神鍋高原（かんなべ）コース

山陰海岸ジオパーク散策モデルコース

初版：2011.10.28／最終更新日：2018.3.31

神鍋高原には、西気火山、大机火山、神鍋火山、太田火山、ブリ火山、清滝火山の6つの火山が見つかっています。これらの火山は、今からおよそ70万年前から2万年前にかけて噴火していたと考えられます。特に、最も最近（2万5千年前）活動していた神鍋火山は、その山頂に美しい噴火口が残っています。稲葉川に沿って流れ下った神鍋火山の溶岩は数々の滝や淵など、現在の美しい風景を作り出しています。

美しい自然を守るため、石や植物は観察するだけにしましょう。
危険な場所や立ち入り禁止の場所には入らないようにしてください。
持って帰るのは楽しい思い出と写真、そして地元のおみやげ！！

清滝溶岩流まつりでの餅まき

イベントいっぱい神鍋高原！
詳しくは日高神鍋観光協会（道の駅神鍋高原内）まで
TEL.0796-45-0800

N

500m

大岡山（662m）

⑤火山の断面スコリア層

提供：ALEX JAPAN

神鍋火山から噴出した多孔質の火山岩“スコリア”は黒ボク土になり、高原野菜の栽培に適した土地になりました。スコリアからなる大地に浸透した雨水は地下水となって下流で湧出し、そこではマスの養殖が行われています。

③神鍋山スコリア丘&噴火口

オススメ

黒ボク土の畑

お弁当食べるならココ！

④神鍋山からの眺望

②岩倉古墳

神鍋山（469m）

⑥風穴（ふうけつ）

倭滝

クイズその1

神鍋山の斜面は何度くらいかな？
（答えは裏面へ）

クイズその2

石組みの中に元々そこにあった溶岩が混じっています。探してみよう！！
※ヒント：他の石より大きい
（答えは裏面へ）

清滝トンネル

六体地蔵

黒ボク土の畑

①但馬ドーム

ブリ山

386m

②長崎石組み通り

ガイドさんいます！

稲葉川

日高神鍋観光協会

黒ボク土の畑

①道の駅 神鍋高原

六体地蔵

清滝地区コミュニティセンター

③山神社と奇岩

八反滝

黒ボク土とキャベツ畑

備前山（780m）

ビューストリート

⑦まぼ渓谷エリア

チェーン着脱場

⑥二段滝・溶岩こぶエリア

⑤神鍋溶岩流清滝遊歩道

オススメ

滝は下から見るのがベスト！下流からゆっくり登っていきましょう。

地下水を利用したマスの養殖場

④弁財天

十戸滝（じゅうこ）

稲葉川

十戸湧水池と養鱒場群

神鍋溶岩流コース

スタート　＊時間は徒歩

①但馬ドーム
30分 ↓ 約1.8km
②長崎石組み通り
15分 ↓ 約700m
③山神社と奇岩
30分 ↓ 約1.7km
④弁財天
5分 ↓ 約400m
⑤神鍋溶岩流清滝遊歩道
25分 ↓ 約1.3km
⑥二段滝・溶岩こぶエリア
10分 ↓ 約600m
⑦まぼ渓谷エリア
25分 ↓ 約1.3km
①但馬ドーム

総移動時間約2時間20分
全行程約8km

溶岩流ショートコース

スタート　＊時間は徒歩

チェーン着脱場
5分 ↓ 約400m
⑤神鍋溶岩流清滝遊歩道
20分 ↓ 約1km
②長崎石組み通り
15分 ↓ 約700m
③山神社と奇岩
30分 ↓ 約1.7km
④弁財天
5分 ↓ 約400m
チェーン着脱場

総移動時間約1時間15分
全行程約4.5km

神鍋火山コース

スタート　＊時間は徒歩

①道の駅神鍋高原
5分 ↓ 約300m
②岩倉古墳
20分 ↓ 約1.1km
③神鍋山スコリア丘&噴火口
5分 ↓ 約300m
④神鍋山からの眺望
20分 ↓ 約800m
⑤火山の断面スコリア層
5分 ↓ 約300m
⑥風穴
15分 ↓ 約800m
①道の駅神鍋高原

総移動時間約1時間10分
全行程約3.5km

神鍋火山ショートコース

スタート　＊時間は徒歩

①道の駅神鍋高原
5分 ↓ 約300m
②岩倉古墳
20分 ↓ 約1.1km
③神鍋山スコリア丘&噴火口
5分 ↓ 約300m
④神鍋山からの眺望
20分 ↓ 約800m
⑤火山の断面スコリア層
10分 ↓ 約600m
①道の駅神鍋高原

総移動時間約1時間
全行程約3.5km

凡例

トイレ
駐車場
食　事
説明看板
道　順
足元注意
交通安全確認
畑・牧草地
田
神鍋火山コース
神鍋火山ショートコース
神鍋溶岩流コース
神鍋溶岩流ショートコース
神鍋溶岩流ロングコース

お問い合わせ：山陰海岸ジオパーク推進協議会　TEL.0796-26-3783　FAX.0796-26-3785　HPアドレス　http://sanin-geo.jp/